

公益社団法人 日本鑄造工学会 東海支部
「鑄鉄の中級講座」開催のご案内

主催 公益社団法人日本鑄造工学会東海支部
協賛 一般社団法人日本鑄造協会 東海支部

東海支部では、人材育成・教育事業のひとつとして開催している「鑄鉄の基礎講座」の上級講座として、下記のとおり「鑄鉄の中級講座」をハイブリット形式（現地会場＋Web中継）にて開催いたします。

本講座では、鑄造に関する経験5年程度を想定し、「鑄鉄の基礎講座」の内容をほぼ理解している方を対象に鑄鉄製造に携わる技術者・技能者の支援育成をねらいに、鑄鉄製造に関する実務や品質管理実務をケーススタディを交えて解りやすく解説します。

多くの点で鑄造の実務に携わる方にとって大変有用なものと思いますので、ご多忙の中とは存じますが、多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。（他支部からの参加も歓迎いたします）

【講義予定】

1. 9:30～9:40 支部長挨拶

2. 9:40～10:50 「有機鑄型と鑄型に起因する鑄物不良について」

株式会社瓢屋 曾根 孝明 氏

有機鑄型に使用される鑄物砂と主な鑄型の概要について解説する。

鑄型に起因する主な鑄物不良（焼き付き、熱膨張、ガス欠陥）について考えられる要因と対策について述べる。

3. 11:00～12:10 「鑄型管理技術と鑄型に起因する鑄物不良について；生型」

株式会社マツバラ 川島 浩一 氏

量産工場で実測される砂関連データ処理の実際とデータベースによる管理、また砂起因不良に関しその原因と対策を講演する。

4. 13:00～14:30 「鑄鉄の材質特性とその評価法」

近畿大学 理工学部 教授 浅野 和典 氏

品質管理の基本となる材質の評価法について、JISに制定されている鑄鉄の材料試験法を中心に解説する。

5. 14:40～16:10 「鑄鉄溶解でのエネルギー使用実態とカーボンニュートラル対応へむけた省エネの取り組み」

元富士電機株式会社 林 静男 氏

なぜ鑄造現場でエネルギーのことを理解しておかねばならないのか を理解した上で、誘導溶解の基礎、溶解原単位の現状、原理・原則に基づいた原単位改善活動のポイントを解説する。また、エネルギー使用優良企業の事例など省エネに繋がる溶解技術を解説する。

[記]

日 時 2024年9月7日(土) 9:30～16:10

場 所 刈谷シャインズ 3Fホール

愛知県刈谷市東陽町二丁目18番地 (TEL: 0566-24-3348)

JR刈谷駅南口より徒歩7分(次項地図) (詳細は <http://www.shines-shokki.jp/> を参照下さい)

開催方式 ハイブリット形式 (現地参加 or Web参加 のどちらかを選択の上、お申し込みください)

※開催形式は、開催時期の新型コロナ感染症の流行状況により変更する場合がございます。

定 員 ■ 現地参加: 50名 (定員になり次第締め切らせていただきます)

■ Web参加: 200名程度

参加料 ・(公社)日本鑄造工学会の個人正会員、維持会員企業: 5,000円/人

・学生会員: 無料

・鑄造工学会 非会員: 20,000円/人 (入会手続きを行い会員資格での参加がお得です)

送金は、8月16日(金)までお願いします。

(送金手続きが遅れそうな場合は、事前に振込日を事務局までご連絡下さい)

